



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月26日

上場取引所 東大

上場会社名 日本エスリード株式会社

コード番号 8877 URL <http://www.eslead.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 荒牧 杉夫

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長

(氏名) 井上 祐造

TEL 06-6345-1880

四半期報告書提出予定日 平成24年11月9日

配当支払開始予定日

平成24年12月3日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	7,326	0.5	230	△64.5	16	△95.5	△18	—
24年3月期第2四半期	7,291	0.7	650	—	378	—	195	—

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 △24百万円 (—%) 24年3月期第2四半期 190百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
25年3月期第2四半期	△1.18	—
24年3月期第2四半期	12.65	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭	円銭
25年3月期第2四半期	48,424		26,440		54.6		1,713.40	
24年3月期	52,001		26,658		51.3		1,727.50	

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 26,440百万円 24年3月期 26,658百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
24年3月期	—	12.50	—	12.50	25.00
25年3月期	—	12.50	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	12.50	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	24,000	12.4	2,850	4.2	2,400	9.0	1,400	16.1	90.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	15,465,600 株	24年3月期	15,465,600 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	33,964 株	24年3月期	33,916 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	15,431,679 株	24年3月期2Q	15,431,760 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が発表日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) セグメント情報等	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（平成24年4月1日～平成24年9月30日）におけるわが国経済は、復興需要等を背景に企業の設備投資や個人消費に回復傾向が見られたものの、欧州における財政不安の長期化、海外経済の停滞等をはじめ、円高の進行や長引くデフレ、消費税増税問題等により、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループの属する不動産業界におきましては、低金利や住宅ローン減税、贈与税非課税枠の延長等の各種住宅需要促進施策の効果等もあり、近畿圏の新築分譲マンションの契約率は好不調の目安となる70%を平成24年3月から7ヶ月連続で上回るなど比較的安定的に推移してまいりました。

このような状況のもと、当社の主力事業であります不動産販売事業におきましては、新規発売物件の販売が好調に推移するとともに、完成在庫の販売・引渡、全社コスト削減に継続して取り組み収益の確保に努めてまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の連結売上高は73億26百万円（前年同期比0.5%増）、連結営業利益は2億30百万円（前年同期比64.5%減）、連結経常利益は16百万円（前年同期比95.5%減）、連結四半期純損失は18百万円（前年同期は連結四半期純利益1億95百万円）となりました。

なお、当社グループの主力事業であります不動産販売事業においては、引渡基準を採用しており、マンションの売買契約成立時ではなく、マンションの顧客への引渡をもって売上が計上されます。例年、マンションの引渡時期が特定の四半期（当期は第4四半期）に偏重する傾向があり、各四半期の売上高及び利益水準は著しく相違する傾向にあります。

セグメント業績は次のとおりであります。

不動産販売事業におきましては、売上高は60億9百万円（前年同期比4.0%減）、セグメント利益は2億25百万円（前年同期比65.6%減）となりました。

その他につきましては、売上高は13億16百万円（前年同期比27.5%増）、セグメント利益は2億84百万円（前年同期比18.8%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期末における総資産は、前連結会計年度末に比べて35億77百万円減少して484億24百万円となりました。主な要因は現金及び預金の減少40億42百万円及びたな卸資産の増加6億37百万円によるものです。

純資産は2億17百万円減少して264億40百万円となりました。この結果、自己資本比率は54.6%となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

[営業活動によるキャッシュ・フロー]

営業活動の結果、減少した資金は32億84百万円（前年同期は13億93百万円の減少）となりました。これは主にたな卸資産の増加6億54百万円、前受金の増加9億25百万円、仕入債務の減少27億69百万円等によるものです。

[投資活動によるキャッシュ・フロー]

投資活動の結果、減少した資金は14百万円（前年同期は16百万円の増加）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出5百万円、無形固定資産の取得による支出2百万円等によるものです。

[財務活動によるキャッシュ・フロー]

財務活動の結果、減少した資金は7億46百万円（前年同期は6億11百万円の減少）となりました。これは主にマンションプロジェクト資金として18億23百万円を借入れ、物件の引渡を行ったことに伴い借入金23億56百万円を返済したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期（連結・個別）の業績予想につきましては、平成24年5月11日に公表しました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(減価償却方法の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる損益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,955,466	8,912,696
売掛金	434,653	217,130
販売用不動産	12,744,393	13,150,214
仕掛販売用不動産	18,904,104	19,099,571
繰延税金資産	1,240,235	1,291,162
その他	394,502	470,144
流動資産合計	46,673,356	43,140,919
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,524,569	1,490,817
土地	2,876,971	2,876,971
リース資産(純額)	179,928	173,023
その他(純額)	60,317	83,066
有形固定資産合計	4,641,786	4,623,879
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	148,566	142,262
長期預金	200,000	200,000
繰延税金資産	66,237	60,087
その他	216,282	206,106
投資その他の資産合計	631,086	608,456
固定資産合計	5,328,441	5,283,458
資産合計	52,001,797	48,424,377

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,365,517	1,595,563
短期借入金	517,714	146,514
1年内返済予定の長期借入金	4,686,410	10,097,921
リース債務	34,929	35,760
未払法人税等	772,400	86,159
前受金	480,860	1,406,826
賞与引当金	160,656	161,075
その他	696,246	406,716
流動負債合計	11,714,735	13,936,538
固定負債		
社債	120,000	120,000
長期借入金	12,434,314	6,860,417
リース債務	185,413	174,625
退職給付引当金	124,763	132,118
役員退職慰労引当金	257,562	230,375
その他	506,835	529,806
固定負債合計	13,628,888	8,047,343
負債合計	25,343,624	21,983,881
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,983,000	1,983,000
資本剰余金	2,871,496	2,871,435
利益剰余金	21,854,501	21,643,417
自己株式	△61,898	△61,864
株主資本合計	26,647,099	26,435,987
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,073	4,508
その他の包括利益累計額合計	11,073	4,508
純資産合計	26,658,173	26,440,495
負債純資産合計	52,001,797	48,424,377

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	7,291,699	7,326,668
売上原価	4,842,776	4,966,544
売上総利益	2,448,923	2,360,123
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	312,918	485,346
給料及び賞与	718,538	770,173
賞与引当金繰入額	150,528	160,334
退職給付費用	33,912	36,127
役員退職慰労引当金繰入額	2,125	4,687
租税公課	108,377	106,004
減価償却費	33,030	32,471
その他	439,134	534,250
販売費及び一般管理費合計	1,798,566	2,129,395
営業利益	650,357	230,728
営業外収益		
受取利息	2,110	1,107
解約違約金収入	2,600	4,077
保証金敷引収入	10,039	7,378
助成金収入	4,350	7,390
その他	7,190	11,236
営業外収益合計	26,291	31,189
営業外費用		
支払利息	281,545	239,561
その他	16,667	5,418
営業外費用合計	298,212	244,980
経常利益	378,435	16,937
特別利益		
固定資産売却益	5,764	—
特別利益合計	5,764	—
特別損失		
固定資産売却損	705	—
特別損失合計	705	—
税金等調整前四半期純利益	383,495	16,937
法人税、住民税及び事業税	104,482	77,995
法人税等調整額	83,826	△42,869
法人税等合計	188,308	35,125
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	195,186	△18,188
四半期純利益又は四半期純損失(△)	195,186	△18,188

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	195,186	△18,188
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,457	△6,565
その他の包括利益合計	△4,457	△6,565
四半期包括利益	190,728	△24,754
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	190,728	△24,754
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	383,495	16,937
減価償却費	60,856	61,644
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	12,268	7,355
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	2,125	△27,187
受取利息及び受取配当金	△3,245	△3,337
支払利息	281,545	239,561
有形固定資産売却損益 (△は益)	△5,059	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△51,848	217,523
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△600,764	△654,451
仕入債務の増減額 (△は減少)	△40,473	△2,769,953
前受金の増減額 (△は減少)	350,395	925,966
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△287,350	△999
その他	△270,622	△327,115
小計	△168,678	△2,314,057
利息及び配当金の受取額	2,985	2,913
利息の支払額	△247,820	△218,833
法人税等の支払額	△979,738	△754,890
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,393,252	△3,284,868
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△273,000	△73,000
定期預金の払戻による収入	270,000	70,000
有形固定資産の取得による支出	△2,418	△5,193
有形固定資産の売却による収入	20,349	—
無形固定資産の取得による支出	△295	△2,695
投資有価証券の取得による支出	△1,628	△2,168
長期貸付金の回収による収入	1,750	—
その他	1,449	△965
投資活動によるキャッシュ・フロー	16,208	△14,021
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	829,000	△371,200
リース債務の返済による支出	△12,415	△17,188
割賦債務の返済による支出	—	△2,835
長期借入れによる収入	3,295,000	845,000
長期借入金の返済による支出	△4,530,446	△1,007,385
自己株式の取得による支出	△42	△27
配当金の支払額	△192,905	△193,241
財務活動によるキャッシュ・フロー	△611,809	△746,879
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,988,853	△4,045,770
現金及び現金同等物の期首残高	11,041,676	12,293,988
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,052,822	8,248,218

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

(セグメント情報)

II 前第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	不動産 販売事業	計				
売上高						
外部顧客への売上高	6,258,710	6,258,710	1,032,989	7,291,699	—	7,291,699
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	17,085	17,085	△17,085	—
計	6,258,710	6,258,710	1,050,074	7,308,785	△17,085	7,291,699
セグメント利益	653,864	653,864	239,747	893,611	△515,176	378,435

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業、不動産管理事業、電力管理事業、建設・リフォーム事業及び不動産仲介事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△515,176千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△515,176千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれんの発生益)

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	不動産 販売事業	計				
売上高						
外部顧客への売上高	6,009,681	6,009,681	1,316,987	7,326,668	—	7,326,668
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	11,452	11,452	△11,452	—
計	6,009,681	6,009,681	1,328,439	7,338,121	△11,452	7,326,668
セグメント利益	225,100	225,100	284,801	509,901	△492,964	16,937

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業、不動産管理事業、電力管理事業、建設・リフォーム事業及び不動産仲介事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△492,964千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△492,964千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれんの発生益)

該当事項はありません。